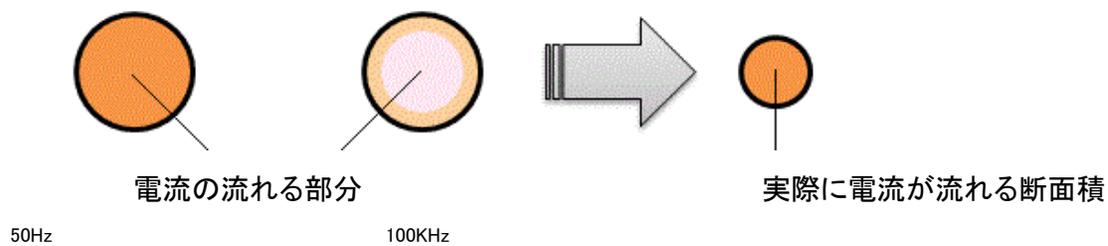


電線の種類		
ポリウレタン線 UEW	温度指数 120~130°C	絶縁種別 B種、E種
	ポリウレタン系樹脂塗料を焼き付けたエナメル線で、高周波における誘電特性に優れ、皮膜を剥離することなく直接半田付けができ、端末接続が容易なことから各種のトランスやセンサーコイルなど広い用途に使用されています。	
ネオマール線 PEW SMP EW	温度指数 130~155°C	絶縁種別 B~F種
	テレフタル酸系のポリエステル樹脂塗料を焼き付けたエナメル線で、耐熱性に優れ汎用線材として各種モーター、トランスなどに広く使用されています。	
三層絶縁電線 TEX-E (古河電工製)	温度指数 105~120°C	絶縁種別 A~E種
	半田付けのできる、ポリエステル系の耐熱樹脂とポリアミド系樹脂により構成された絶縁層を持つ電線です。耐電圧特性に優れ層間テープやバリアテープを省略できることにより、従来より小型化できます。	
ヒタエステル 平角線 PEW	温度指数 155°C	絶縁種別 F種
	ポリエステル樹脂を主体とする絶縁ワニス、導体表面に一樣に焼き付けた平角線で、主にマグネットコイルなどに使用されています。	

表皮効果

銅線に交流を流した場合、周波数が高くなるにつれて電流が銅線の表面側に集中し、実際の断面積より小さくなり

実行電気抵抗が大きくなる現象を言い、高周波になると電流が電線の中心部に流れにくくなります。



これらの資料は各々の抜粋資料です。